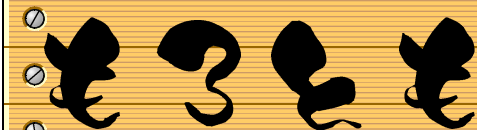




令和3年度

創立147年

1.26発行



南種子町立西野小学校

学校だより 1月号

<http://m-nishino.sakura.ne.jp/>

志を立つ

校長 霜田 さおり

保護者の方々につくっていただいた門松に迎えられ、新年がスタートしました。子供たちの中には、「こんな大きな門松を、初めて見た子もいたようで、大変ありがたかったです。門松に込められた「子供たちの健康、学校の発展」の思いをしっかりと受け止めて、職員一同邁進してまいります。

さて、3学期は、進級・進学に向けての0学期。一人一人が次に進むために、今の立場における稚心を捨て、行動の質を高めていく大変重要な学期になります。「稚心を去る」は、橋本左内が15歳の時に自分自身への啓発のために記した「啓発録五訓」の一つにある言葉です。自分の人生をよりよく生きるための大切なことの第一に、親に依存する気持ちや幼稚なものの考え方を捨て、自分を高めようとする左内自身の決意を示しています。本年4月からの民法等の改正により、18歳が成人となり、成人としての責任が求められる日も、一段と近づきました。

また、「五訓」ですから、続きがあり、その三番目に「志を立つ」を挙げ、目標を立て、自分に足りないことを補強するために行動することの大切さを述べています。志を立てるとは言い換えると、未来社会で健やかに生きる自分像を子供自身が描くことでしょう。子供たちにとって、まだ見ぬ世界に思いを馳せる一つのきっかけとして、身近な大人が、自分の生き様を生き生きと伝えていくことです。本校では、全校朝会で、教職員が自身でテーマを設定して話をする機会を設定しています。最近では、本校卒業生でもある河野支援員が、夢であった竹富島での生活、文化に溶け込み、ものの見方や考え方を広げていくその楽しさを語り、子供たちは目を輝かせて聞いていました。

内閣府が調査結果に基づいて示した「親の子供への期待」の中で、「自分の人生の目標をもつ」と答えた日本人親の割合は6割弱。家庭・地域で生きる楽しみや喜びを子供たちに語る機会をもつていただくことで、子供たちが希望をもって人生を進むエネルギーを蓄えてほしいと願います。



かかとを、ピタッ！

学校の靴箱の様子です。2学期の学校評価でも課題となっていた「はきものをそろえる」への取組として、現在、靴箱のどこにどのように置くかを確認し、実践中です。「どこに」「どのように」が具体的に分かることによって、靴箱の様子が一変しました。かかとを揃えて、丁寧に靴箱に靴を入れる姿が見られます。まだまだ、身に付くまでは時間がかかりますが、御家庭でも、「どこに」「どのように」を一緒に考えてみてください。履き物が揃うと、とても気持ちがいいです。



凧、凧上がれ！

15日(土)、西之地区グラウンドで凧上げ大会が行われました。色鮮やかな絵が描かれた凧が集まりました。当日は、天気も良く、程よい風が吹く「凧上げ日和」。グラウンドいっぱいに広がり、親子で息を合わせて凧を上げる様子がたくさん見られました。きれいな青空に揚がった凧は、とても気持ちよさそうに大空を泳いでいました。



my school lunch!

1月の給食に、5年生のさんと、6年生のさんが考えた献立が採用されました。外国語の学習で、栄養のバランスを考えながら「my school lunch!」を作りました。「自分の好きなメニューにしよう。」「栄養バランスも考えないと。」試行錯誤しながらも、楽しみながら学習に取り組んでいました。実際に自分の考えた献立が給食に採用されると、少し照れくさそうにしました。友達から、「おいしかった!」と言われると、とてもうれしそうな表情を浮かべていました。おいしかった!



牛乳 寿司めし
豚汁
韓国風手巻き
手巻きのり

牛乳
揚げチャーメン
あんかけ
白菜みかんサラダ

2月の行事

- 2日(水) 交流学習(高学年)
- 南種子中学校入学説明会
- 4日(金) 新入生体験入学・保護者説明会
- 7日(月) 森林環境教育(全学年)
- 10日(木) メディアリテラシー教室(5・6年)
- 12日(土) なわとび大会(3校時)
- 16日(水) 集合学習(中学年)
- 17日(木) 集合学習(低学年)

3月の行事

- 2日(水) 全体PTA・学級PTA
- 学校保健委員会
- 4日(金) お別れ遠足
- 8日(月) 卒業式練習(～23日)
- 学校評議員会
- 13日(日) 愛校作業
- 17日(木) 卒業式予行練習
- 21日(月) 春分の日
- 24日(木) 卒業式
- 25日(金) 修了式・離任式